産業や暮らしの自動化を支える センシング技術

3D距離画像センサ活用の検出システム構築

■要求分析

自動化したい作業内容、および検出したい物体をヒアリング します。また、センサは作業環境により得手不得手があるため 作業環境もヒアリングします。要求を分析することで必要となる 機器およびシステムをご提案します。

■実地検証(データ収集)

自動化したい作業内容、作業環境に適したセンサを選定する 必要があります。まず、実作業場所にて各種センサを用いて、 センシングデータ(検出したい物の検証結果)を収集します。

■収集データ解析

実地検証にて得た各種センサのデータを解析します。解析 することで、作業場所に適したセンサを選定することが可能と なります。また、1つのセンサでは不十分な場合、センサ フュージョンをすることで実現の可能性を検討します。

- 検出物に適したアルゴリズム検討/設計 収集データをもとに、対象物検出に適したアルゴリズムを検討、 設計します。
- ■アルゴリズム実装/検証

設計したアルゴリズムを実装します。また、実装したアルゴ リズムが正常に動作することを、実地検証で取得したデータを 使用して机上検証します。

- ■システム間インタフェース実装/評価 検出アルゴリズムが検出した結果をシステムに通知します。 通知する際に必要となるインタフェース部を実装、評価します。
- ■実環境におけるアルゴリズム検証 実際の作業環境において、実センサを使用し設計、実装した アルゴリズムが正常動作することを検証します。

開発事例

無人農機障害物回避システム

障害物検出



平坦でない地表面にある 障害物を検出。 検出情報により障害物との 衝突を回避する。

野菜自動収穫システム

育成状況検出



作物の位置とサイズを 検出。 検出情報により、作物を 自動で収穫する。

建設機械危険回避システム

物体検出



周囲の障害物を検出。 検出情報により、障害物への 衝突を回避、または軽減する。

人物カウント、人物検出

人物検出



ゲートを通過する人物の人数を カウント。複数人が同時に通過 する条件においても、正確に カウント可能。

エリア内の人物を検出。エリアの 使用状況、混雑状況を把握する。

※特徴:人物特定をしないためプライバシー侵害が無い

お問い合わせは下記までお願い致します。

TEL: 052-218-5858 FAX: 052-218-5855 Web: https://www.witz-inc.co.jp/contact/

